

全国の最近の経済動向

[全国の景気].....足踏み

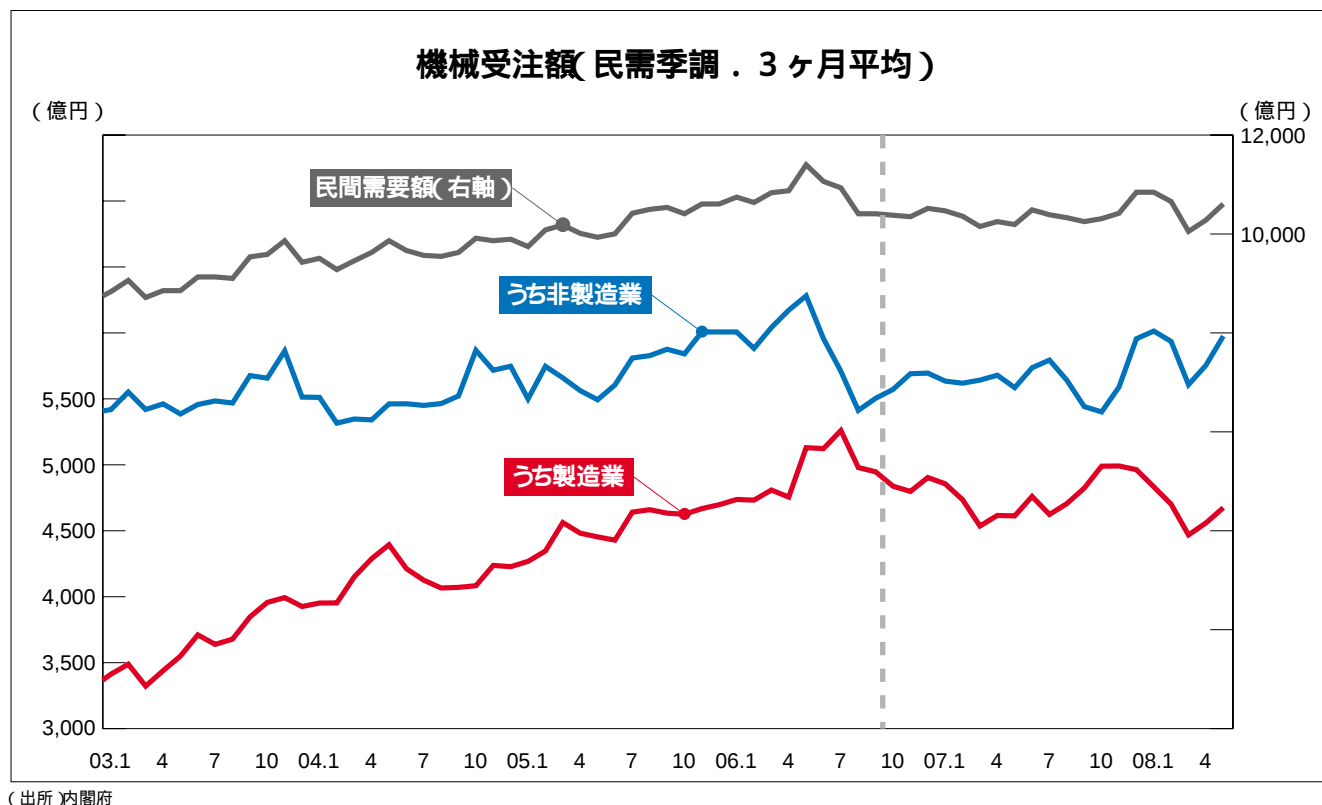
輸出の増加が続いていることを受け、生産は好調に推移、設備投資も堅調に推移していますが、原油や素材物資などの値上がりを受けて企業収益が悪化しており、景況感が低下しています。また、個人消費も雇用に対する不安や物価の上昇を受けて低迷しており、景気は全体としてみると足踏み状態となっています。

原油価格の高騰の影響で米国消費が低迷するなど、悪影響が多方面に広がっており、今後もその行方が注目されています。

長期指標分析

[設備投資(機械受注額)].....高い水準で横ばい

- ・設備投資の先行指標となる機械受注額は、高い水準で推移しています。
- ・非製造業では、主に設備投資額が大きい通信業や、大型物流施設の建設が盛んな運輸業が伸びています。
- ・製造業では、自動車工業は増加していますが、原油価格の上昇を受け、石油・石炭工業、化学工業、紙・パルプ工業などが減少し、全体では伸び悩んでいます。



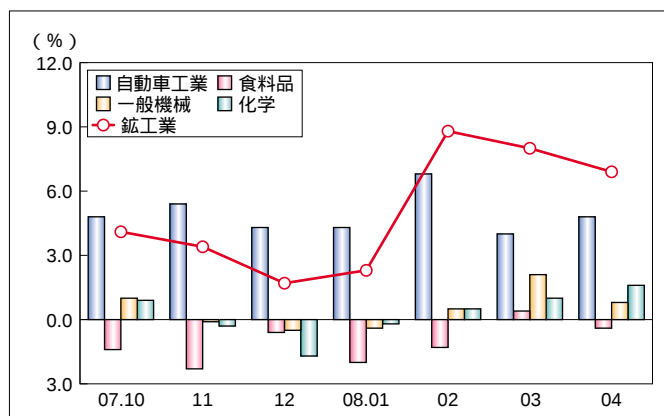
福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気].....足踏み

輸出が増加基調で推移していることを背景に生産は好調に推移しています。設備投資も自動車関連産業を中心に高水準で推移していますが、企業の景況感、資材価格の上昇などから低下しています。一方、個人消費動向は雇用情勢の悪化や食品価格等の上昇から支出に慎重になっており、全体として景気は減速感を強めています。

[生 産].....高い水準を持続

福岡県の生産の前年同月比増減
(全体と主な業種)

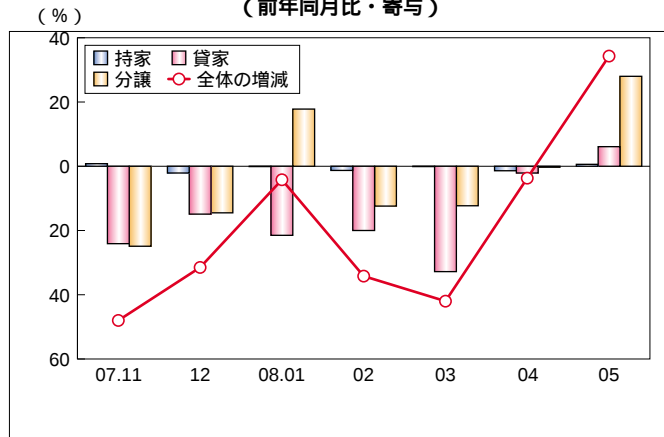


(出所)福岡県

- ・自動車は増加基調が継続し、全体の水準を底上げしています。
- ・一般機械、化学製品は輸出の伸びが続いていることから、増加基調で推移しています。
- ・電気機械は、東南アジア諸国向けの輸出の落ち込みから減少しています。

[住宅建設].....回復

福岡県の住宅着工
(前年同月比・寄与)

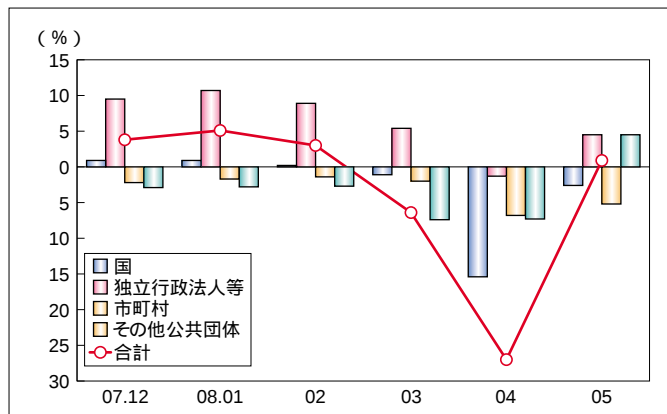


(出所)国土交通省

- ・建築基準法改正の影響による減少から脱却し、賃貸マンション、分譲マンションも前年比で増加に転じました。

[公共工事].....大型工事で増加

福岡県公共工事
(年度寄与度)

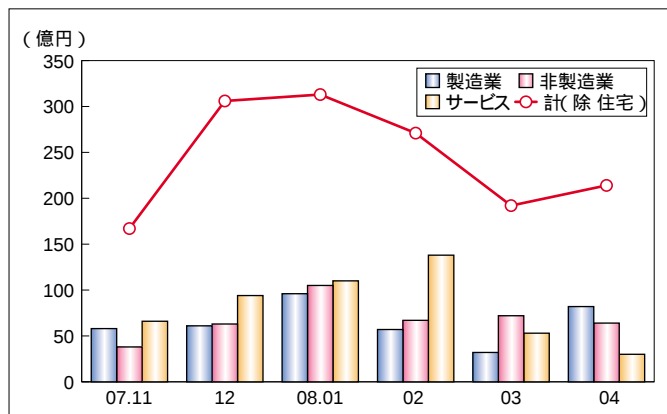


(出所)西日本建設業保証株式会社

- ・大型工事で発注額が伸び、4ヶ月ぶりに前年同月を上回りました。
- ・主な大型工事は、「国」の新若戸道路、「独立行政法人」の九州新幹線、北九州市内に建設されている廃棄物処理施設、「その他の公共的団体」の福岡高速道路建設です。

[設備投資].....下げ止まり

福岡県建築金額
(除く住宅)

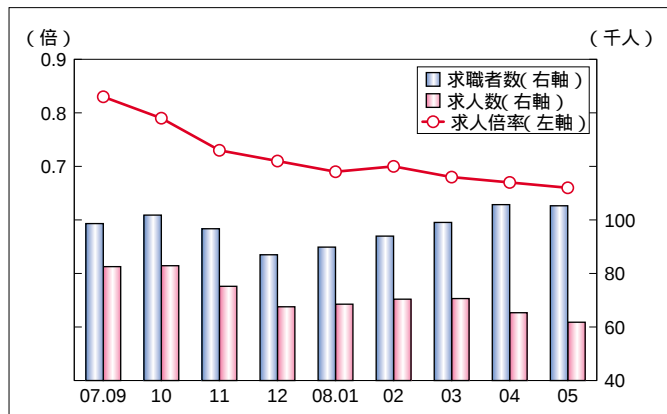


(出所)国土交通省

- ・建築着工(除く住宅)を見ると、設備投資は高水準で推移しています。
- ・製造業は、自動車関連産業の工場集積により増加しています。
- ・サービス業は、「教育・学習」「医療・福祉」が減少し、全体でも伸び悩みました。

[雇 用].....悪化

福岡県の求人倍率



(出所)福岡労働局

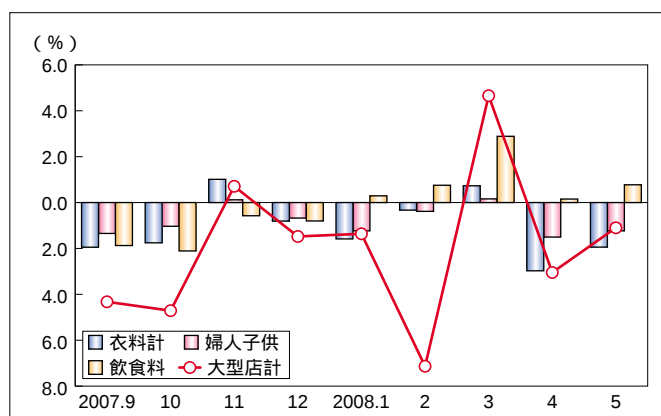
- ・求人数の減少が続く一方、求職者数の増加が続いており、有効求人倍率は低下しています。
- ・求人数は、人材派遣業で大幅に減少しているのに加え、建設業、製造業でも低下しました。

[熊本県の景気].....引き続き減速感が見られる。

生産は一部業種を除き動きが弱く、住宅も貸家を除いては引き続き減少傾向にあります。資源高騰の物価への影響も広がりつつあり、景気の先行きには悲観的な見方が強まっています。

[個人消費].....前年並み

熊本県の大型店販売
(前年同月比増減寄与度)

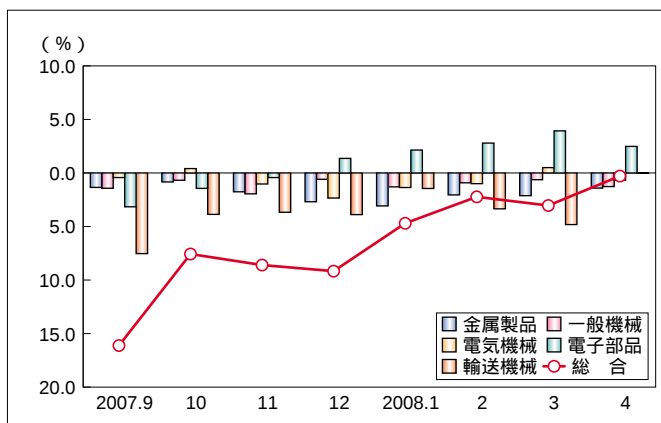


(出所)九州経済産業局

- ・08年5月は飲食料が伸び、衣料品は減少しており、全体では前年比ほぼ横ばいです。
- ・飲食料の増加は物価高の影響によるものです。
- ・衣料品も同様に物価高の影響が大きいと思われます。特に婦人子供服の買い控えが影響しています。

[生 産].....前年並み

熊本県の鉱工業生産原指数
(前年同月比増減寄与度)

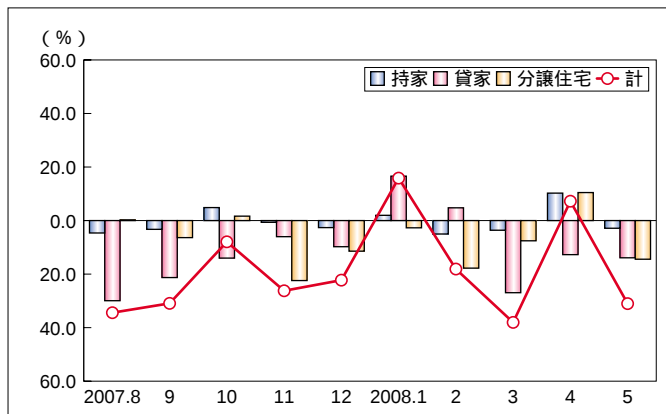


(出所)熊本県

- ・前年同月比でほぼ前年並みの状態です。
- ・電子部品(デバイス)は引き続き増加していますが、金属製品、一般機械、電気機械は前年比マイナス基調です。
- ・輸送機器のマイナス幅は減少し、前年並みに回復しています。

[住宅建設].....横ばい

熊本県の住宅着工戸数(用途別)
(前年同月比増減寄与度)

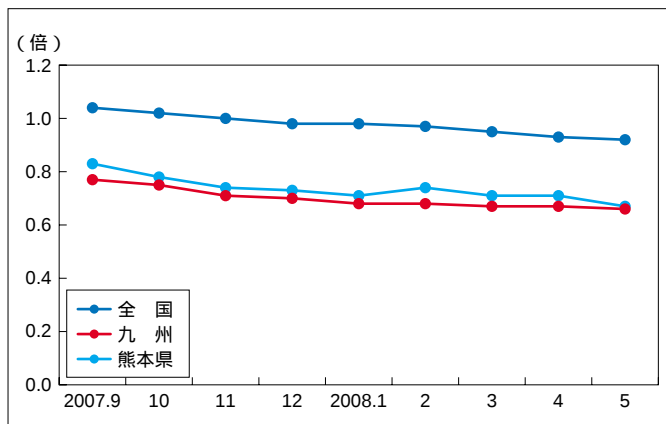


(出所)国土交通省

- ・08年5月は、前年同月が急伸していた関係で、前年比では減少していますが、戸数ベースでは横ばいの推移です。
- ・前月対比戸数ベースでは+62戸とやや回復しています。貸家の増加分(266戸)で、持ち家(同▲105戸)、分譲住宅(同▲85戸)の減少をカバーしている状況です。

[雇 用].....緩やかな低下傾向

熊本県の有効求人倍率

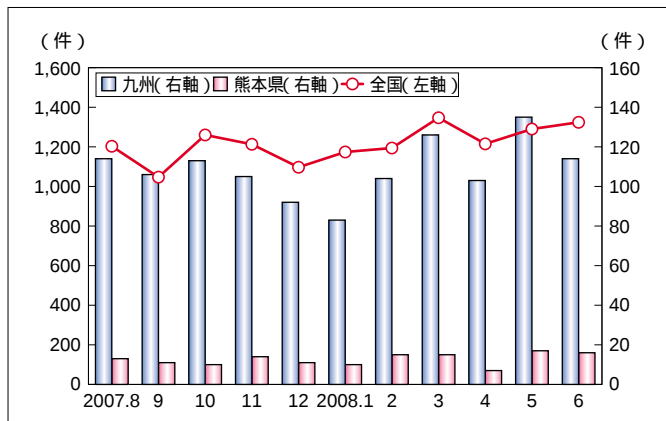


(出所)厚生労働省

- ・九州内では比較的堅調であった熊本県の有効求人倍率も、低下傾向にあり、九州平均並み(0.67倍)となっています。
- ・前年比では▲0.15倍と、全国(▲0.14倍)、九州平均(▲0.14倍)とほぼ同様に、福岡県(▲0.25倍)に比べると緩やかな動きとなっています。

[企業倒産].....横ばい

熊本県の企業倒産件数



(出所)東京商工リサーチ

- ・08年6月の熊本県の倒産件数は前月とほぼ変わらず16件で、前年比横ばいでした。
- ・倒産企業負債総額は3,744百万円とほぼ前年同月並みでした。
- ・九州全体では、件数は前年比横ばいですが、負債総額が前年比+34.6%と増えてきており、倒産の大型化が見られます。

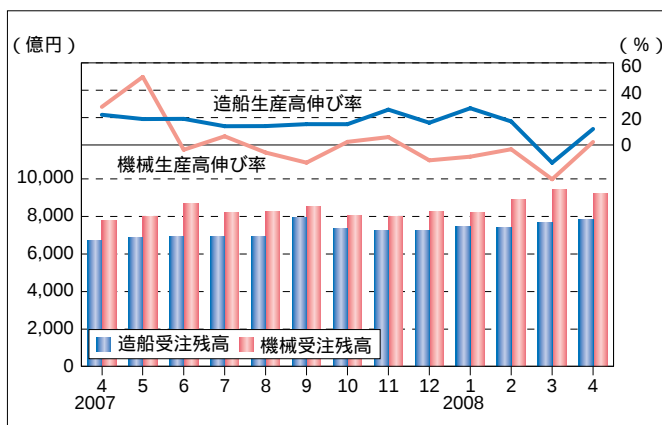
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....生産面では堅調に推移しているものの、総じて減速感が見られる

造船や機械部門など製造業部門の生産活動は引き続き高操業状態を維持しています。しかし、このところ厳しい状況が続いている建設、商業に加え、好調を維持していた観光も力強さがみられなくなるなど、非製造業部門の主要産業は前年実績を下回っており、全体として減速傾向が見られます。

[生産活動(造船・機械部門)].....造船部門、機械部門ともに好調さ続く

大手・中堅造船2社の造船部門
及び機械部門の受注残高・生産高伸び率



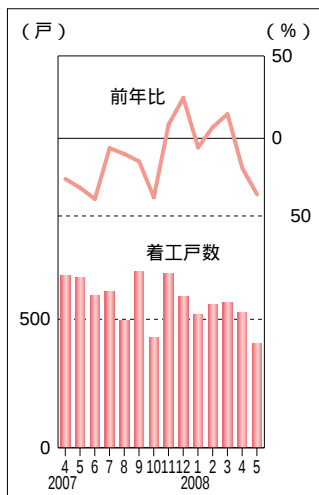
(出所)三菱重工業長崎造船所、佐世保重工業

2008年4月の県内大手・中堅造船2社の造船部門の生産・受注状況をみると、生産高は前年比12.1%増の202億円、受注残高は同16.5%増の7,756億円と、生産高、受注残高ともに高水準を維持しています。

一方、機械その他部門の生産・受注状況をみると、生産高は前年比2.6%増の239億円、受注残高は同18.1%増の9,096億円と、ともに前年を上回っています。

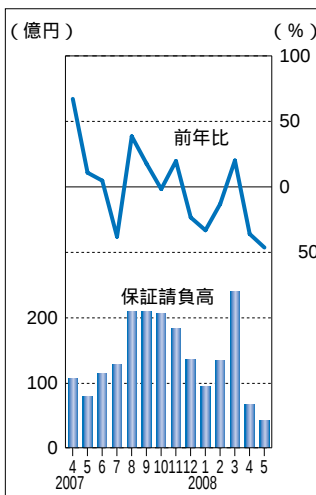
[建設(住宅着工・公共工事)].....住宅着工、公共工事ともに低調

長崎県の新設住宅着工戸数



(出所)国土交通省

長崎県の公共工事保証請負高



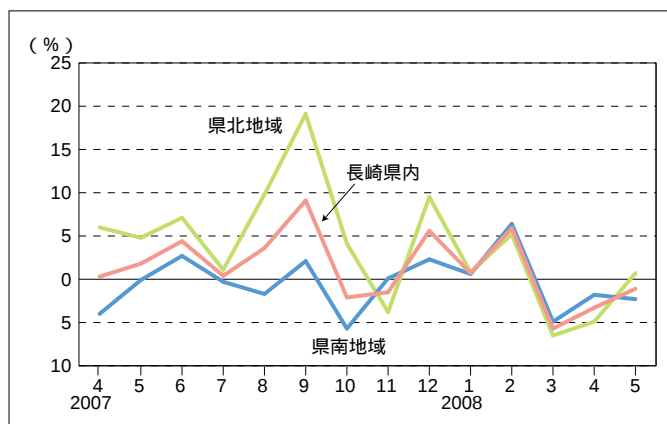
(出所)西日本建設業保証

2008年5月の新設住宅着工戸数は、分譲で前年比同実績の58戸となったものの、持家で同10.3%減の209戸、貸家で同62.7%減の134戸となり、全体では同38.3%減の401戸と、前年を下回りました。

一方、2008年5月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比19.2%減の122件、金額が同46.7%減の42億円と、件数・金額ともに前年を下回りました。

[観 光].....主要観光施設入り込み数、宿泊客数ともにマイナス

長崎県の主要ホテル・旅館宿泊客数前年比伸び率



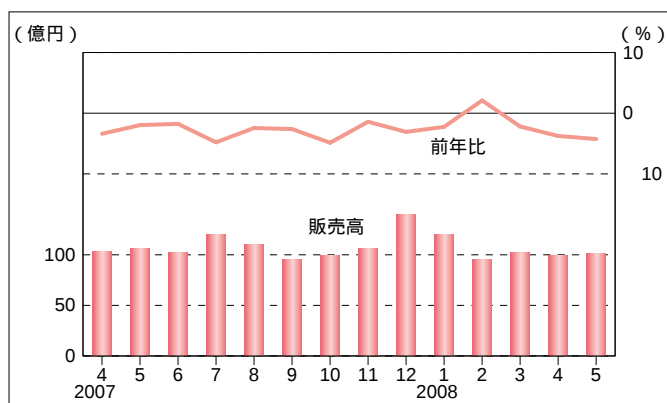
(出所)日本銀行長崎支店

2008年5月の長崎県内主要観光施設の入込み状況は、ゴールデンウィーク中の天候には恵まれたものの全18施設のうち半数となる9施設で前年実績を下回り、全施設合計では前年比1.1%減の78万8,500人となりました。

また、5月の長崎県内主要ホテル・旅館52社の宿泊客数は、国内旅行者の動きが鈍く、県北地域では同0.7%増と前年比微増となったものの、県南地域で前年比2.3%減、合計でも同1.1%減少しました。

[大型小売店].....衣料品の動きが低調で前年実績を下回る

長崎県の大型小売店販売高



(注)百貨店とスーパーの販売高の合計(店舗調整前)

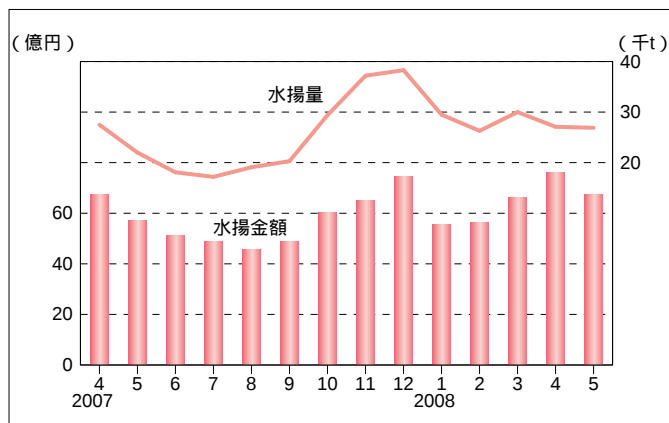
(出所)九州経済産業局

2008年5月の県内大型小売店販売高は、雨が多く夏物衣料の売れ行きが鈍かったことなどにより、前年比4.3%減の101億円と前年実績を下回りました。

業態別にみると、百貨店では物産展効果により食料品等は堅調でしたが、衣料品は振るわず、販売高は前年比3.8%減となりました。また、大型スーパーも価格上昇を要因として食料品は伸びましたが、衣料品等は低調で、同4.5%減となっています。

[漁 業].....水揚量、水揚金額ともに前年を上回る

長崎県4魚市場の水揚量と水揚金額



(出所)長崎、佐世保、北松、松浦の4魚市場の合計

2008年5月の県内主要4魚市場の水揚実績をみると、水揚量は前年比22.5%増の2万6,923トン、水揚金額は同17.8%増の67億4,000万円となりました。

5月は、アジやイワシの他、魚価の高いブリなどが豊漁だったため、水揚量、水揚金額ともに前年を上回りました。